令和8年度

江東区立明治小学校グランドデザイン

伝統を引き継ぎ、新たな歴史を創る～開校154年～

□文部科学省 次期学習指導要領の方向性
- ・主体的・対話的で深い学びの実装
- ・多様性の包摂
- ・どの子も取り残さない教育

□江東区教育委員会のテーマ「みんな、かがやく!」
- ・「江東区こどもの権利に関する条例」
- ・学び続ける子の育成
- ・クロームブックを活用したこども主体の授業スタイル

教育理念「はじめにこどもありき」 ≫ どの子も大切にする教育の推進

「どの子も安心して過ごすことができる学校」
「みんなが主人公! ㋮㋑㋬の㋕になる学校」

特色ある教育活動

□読書活動の充実
- ・毎週水曜日の「朝読書」と「読書旬間」
- ・保護者ボランティア「ぶっくま明治」による読み聞かせ

□体験活動の充実
- ・移動動物園、小松菜の授業、染め物体験 、出前選挙授業等

□安心して過ごせる学校づくり
- ・年3回「ふれあい月間」:いじめ防止取組
- ・「こども何でも相談日」の設定
- ・安全教育プログラムによる安全指導

□明治小マーチングバンドの活動
- ・外部指導員、保護者と連携した取組

□整備された教育環境
- ・木の香りがする改修された校舎
- ・ラバー化されたブルーの校庭

教育推進プラン・江東（第2期）の取組

○自尊感情測定尺度調査の実施
○「縦割り班活動」、幼稚園交流の実施
○栄養教諭やゲストティーチャーによる食育に関わる活動の実施
□開校155年実行委員会の設置
□コミュニティースクール準備委員会の設置

教育目標

㋮あてをもつ子
- ・個々のめあての設定
- ・見通しをもつ学習計画の作成
- ・振り返りを書く時間の設定
- ・最後までやり抜く意志の重視
- ・形成的評価の重視

㋑っしょに取り組む子
- ・対話的な学びを通した自己調整力の向上
- ・温かく居場所のある学級経営の実現
- ・一人一人の自尊感情の育成
- ・国語科の話す・聞く、特別活動(1)(2)の話合活動の充実
- ・共に取り組む楽しさ、共にやり遂げる達成感

㋬ぶんで考える子
- ・語彙を増やし言語化を図る
- ・考えの視覚化を促す思考ツール、クロームブックの活用
- ・ノー原稿、適切な声量で伝える
- ・考えを選択、決定、表現する力の向上
- ・他者を意識し、根拠をもって説明する力の向上

㋕ころとからだを高める子
- ・体つくり運動等の体育朝会
- ・「体力アップ週間」の充実
- ・筋持久力を高める取組
- ・食育に関わる活動の充実
- ・睡眠の大切さ「眠育」の推進
- ・歯科保健教育の推進

「チーム明治小」
□全教職員が互いに支え合いながら協働する強い組織
□明治小の不易を大切にしながら、新たな教育改革に挑戦する教員
□確かな児童理解を踏まえ、こどもの声を聴き、寄り添う教員
□R8・9年度江東区研究協力校としての研究の推進
「こどもが主語になる協働的な学びの追究」～国語科「話すこと・聞くこと」を基盤とした言語能力の育成～」
□「明治小授業スタイル」の実施
- ・個々にめあてを設定し、見通しをもって学習に臨み、振り返りをする授業
- ・自分の考えを相手にわかりやすく伝え、考えを自己調整する授業
- ・どの子にも「わかる、できる、楽しい」が実感できる授業

□こどもの範となる「笑顔、時、場、礼儀」の率先垂範
□人権感覚の醸成と教育公務員としての服務の厳正
～暴言、不適切な言動ゼロ～
□教職員の働き方改革の推進
- ・「明治小 教職員の働き方改革リーフレット」と「明治小保護者とのよりよい関係づくりリーフレット」の周知

「チーム明治小」
～わが子を安心して託せる学校～
保護者会 ・明治小PTA

「チーム明治小」
～地域とともに歩む学校～
・学校評議員会 ・地域学校協働本部・地域懇談会・明治友の会・明治同窓会・明朋会